



【主な内容】	
花咲く美しい村を、未来へ	… 2P
長生中学校卒業式	… 6P
令和3年度当初予算	… 8P
中央公民館閉館	… 12P



担任からの最後の呼名

長生中学校の卒業式では、凛々しく堂々とした生徒の成長を喜び、新たな旅立ちを見守る先生方の姿がありました。

人口	13,950人(-51)	転入	34人
男	6,927人(-31)	転出	60人
女	7,023人(-20)	出生	3人
世帯数	6,056世帯(-28)	死亡	28人
3月1日現在 () 内は前月比			



花咲く美しい村を、未来へ



最近、村内に花畑が少しずつ広がっているのを感じませんか？

春と秋、役場を囲むように、白い花を咲かせるそば。

秋、長生中学校前のコスモス。

他にも、今までなにもなかったところにいつの間にか、そば畑や花畑が広がっていたり…。

じつは、そば畑や花畑の多くは、耕作されなくなった空き農地を有効活用しています。



全国で耕作放棄地が問題に

耕作放棄地とは、「過去に作物が育てられていたが、今は使われていない農地」のことです。耕作放棄地が増えると雑草や雑木が生い茂り、鳥獣の隠れ家や、ごみの不法投棄、火災につながる可能性があります。

全国的に耕作放棄地が増加している中で、村では46haの耕作放棄地があります。これは、東京ドーム約10個分の広さです。農業者の高齢化や若者の農業離れなどによって、村の耕作放棄地が拡大しているのではないかと心配です。



【管理が行き届いていない耕作放棄地】

隠れやす〜い



耕作放棄地の再生には

手間がかかる



耕作放棄地を減らすためには、農地として利用されることが一番です。村では、新規就農者や担い手農業者に農地を紹介していますが、すぐに畑や田として利用できる土地でないと、紹介しづらい状況です。また、農地として利用していないと、作物が育つために必要な栄養素が失われ、土壌の質がどんどん悪化してしまいます。放置する期間が長くなるほど、農地に戻すことが難しくなってしまうのです。

その対策として、村内各所でそば組合や環境保全組織、有志による団体がそばや花などを栽培し耕作放棄地の拡大防止に取り組んでいます。

長生村産のそばを特産品に



※そばオーナー事業のそば打ち体験とかかし作りの様子

平成24年から「ながいきそば倶楽部」と「ながいき集落営農組合」という2つの組織が耕作放棄地の解消のためにそばの栽培を大規模に始めました。

そこで作られたそばは「ながいきそば®」という商標登録が行われ、県内および都内などで販売されています。

現在では、そばを栽培する農家が増え、栽培される畑も村全体では38haと増えています。

「ながいきそば倶楽部」と「ながいき集落営農組合」では、そばオーナー事業を展開しており、オーナー向けのイベントを実施しています。

このイベントに参加するために多くの人たちが村を訪れています。このオーナー事業は、そば打ち体験が番の魅力だと参加者から好評です。

さらに、ふるさと納税の返礼品としてながいきそばの乾麺やそば粉が紹介されています。



打ち立てのそばを食べることができるのは、11月に尼ヶ台総合公園で開催されるながいきフェスタと、ながいきそばオーナーだけです。是非ご参加をお待ちしております。

そばで知ってもらおう、長生村

耕作放棄地を解消するために、なにか大規模にできる作物がないかと探していたところそばに出会いました。そばは、75日間という短期間で収穫ができ、手間もあまりかかりません。春と秋に収穫できるのも効率が良い、すぐに栽培を始めました。

栽培して気づいたのは、長生村は良くも悪くも平たんで水はけが悪いことです。そばは、水に弱く、土を乾燥させないと立派に育ってくれません。試行錯誤を行い、今では約30haの畑で立派に育ってくれています。

海の近くで栽培したそばは、潮風の影響か、ものすごく甘く、香りがよいと評判です。実際に、そばオーナー事業のイベントで打ち立てのそばを提供するとみなさん笑顔で食べてくださいます。

最近では、ふるさと納税の返礼品でそば粉を選んだというお客様から直接電話をいただき、次回のそばオーナーになりたいと伝えられ、とてもうれしく思いました。少しずつですが、長生村の特産品になってきているのだなと実感しています。



農事組合法人ながいき
集落営農組合
代表理事 木島 敬二

荒れた土地を 少なくすることが大切



長生村農業委員会
会長 井下田 哲男

農業委員会では、耕作放棄地の現状の把握を調査しています。年に一度、耕作放棄地等の地主さんに今後の管理について相談をしています。そういった活動の中で、働き手や後継者がいなく困っていることも聞きますので、耕作してくれる農家を紹介し、耕作放棄地にならないように活動しています。

また、耕作放棄地等が増え鳥獣被害が増えています。特に、ハクビシンなどの獣には困っており、野菜やお米に被害が広がっています。原因は、耕作放棄地の雑草や雑木が鳥獣の隠れ家になっていることです。それを防ぐために、荒れた土地の所有者に適正な管理をお願いしています。

近年、農地として再生されたり地域のみなさんの環境保全組織の活動で荒れた土地が少なくなってきたと感じています。新たな憩いの場として活用できていると思いますので、今後も、耕作放棄地の予防と解消に努めていきます。

景観を^{いろど}る花畑



耕作放棄地が増えると、当然、村の景観が悪くなるうえ、ごみの不法投棄なども増加します。そのことを防ぐために、コスモスや菜の花、ヒマワリなどを植え、村の環境保全を行っている団体が村内各地で活動しています。この活動は、自治会や農家組合、子ども会、老人クラブなどの地元の団体が構成された※環境保全組織が行っています。

特に、昨年度のコスモスはきれいに咲き、岩沼環境保全会が活動している、長生中学校前のコスモス畑では足を止め、写真を撮っている人もいました。



これからの対策



耕作放棄地の解消は、農家だけでは難しい問題です。長生村では生産者・環境保全組織・行政を軸として、耕作放棄地の解消を行っています。

ぜひ、お近くの地域活動に参加していただき、みなさんと長生村の景観を守り、花咲く美しい村を未来の長生村を担う子どもたちに残していきませんか。

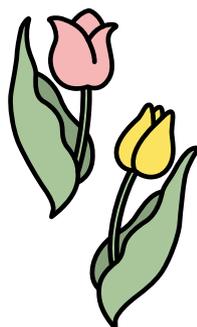
問い合わせ

産業課

☎(32) 2114

農業委員会

☎(32) 4742



※環境保全組織

自治会、農家組合等の地域住民により構成される活動組織で、主に農用地、農道、水路等の地域資源の保全管理を目的に草刈り、水利施設の簡易補修、花の植栽等を行っています。村内では26の組織が活動しています。

新たな旅立ち 希望に満ちた未来へ 長生中学校卒業式

3月12日に長生中学校の卒業式が行われました。

式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出席者全員がマスクを着用し、在校生の出席は無く、国歌や校歌は歌わず、来賓も村長のみとし、規模を縮小して行われました。

今年の卒業生は、122人でした。

卒業証書授与の時は、卒業生が在校生のためにハンドベルとトーンチャイムで演奏し



【胸を張って入場してきた卒業生】



【感謝の気持ちに包まれた卒業証書授与式】



【校長先生から卒業証書授与】

た曲が流れていました。卒業生は、各クラスごとに自分たちが演奏した曲で卒業証書を受け取りました。

在校生代表の篠田さんの送辞では、目標となる卒業生との別れに対して、悲しさや不安、そして大きな目標を超えると、感謝の気持ちが伝わるものでした。

卒業生代表の野口さんの答辞では、コロナ禍の影響により様々な行事が中止され、今までに経験したことのない一年間を過ごしたことに対して、前向きに貴重な経験をしたと述べられました。



【在校生代表送辞】



【卒業生代表答辞】



【堂々とした卒業生退場】



【式の途中、何度も今までの思い出が蘇ってきます】



【村長の祝辞を聞く卒業生】

八積小6年生 グランピング体験

3月4日、八積小学校の6年生が卒業前にみんなで思い出を作るため、グランピング体験を行いました。

これは、八積地区にある旧長生高等技術専門校を活用してグランピング事業を展開している株式会社BUBのご厚意により実現しました。

児童たちは、薪割りや火起こし体験から、マシュマロを焼いて食べたり、かざりを作ったり思い思いに楽しんでいました。



【糸を巻いて作るかざりに夢中】



【みんなで食べると美味しいね】



【大きな炎にビックリ】



【重い斧で薪を割ります】

GIGAスクール構想で 1人1台タブレット端末整備

3月3日、一松小学校の5年生を対象に講師を招いてタブレット端末の正しい使い方などの特別授業が行われました。

村では、国が推進する児童生徒に1人1台の学習用端末と高速通信ネットワークを整備し、個性に合わせた教育を実現するGIGAスクール構想のもと、小中学校の児童生



【慣れた手つきで操作】



【講師の質問に端末を使って回答】

中学1年生と小学6年生の リモート座談会

3月11日、中学校入学を目前に控えた3小学校の6年生と中学1年生が、GIGAスクール構想で整備したタブレット端末を活用し、リモート座談会を開催しました。

座談会は、小学生から中学生への質問形式で行われ「学校でのきまり」や「部活動のこと」、「学習のこと」など様々な質問がありました。



【中学校からの様子】



【小学校からの様子（高根小）】

中学生は、少しでも不安を無くしてあげようと丁寧に答えていました。

徒全員にタブレット端末を整備しました。

令和3年度当初予算

- 【一般会計】 **58億4,300万円**
(前年度比14.2%減)
- 【特別会計】
- ・国民健康保険 …… **16億3,550万円**
(前年度比0.7%減)
 - ・公共下水道事業 …… **9億2,780万円**
(前年度比2.1%増)
 - ・介護保険 …… **11億9,690万円**
(前年度比0.5%増)
 - ・後期高齢者医療 …… **1億8,930万円**
(前年度比4.9%増)

一般会計：村の基礎的な行政サービスを行うための会計

特別会計：国民健康保険税などの特定の収入をもって、特定の事業を行うための会計

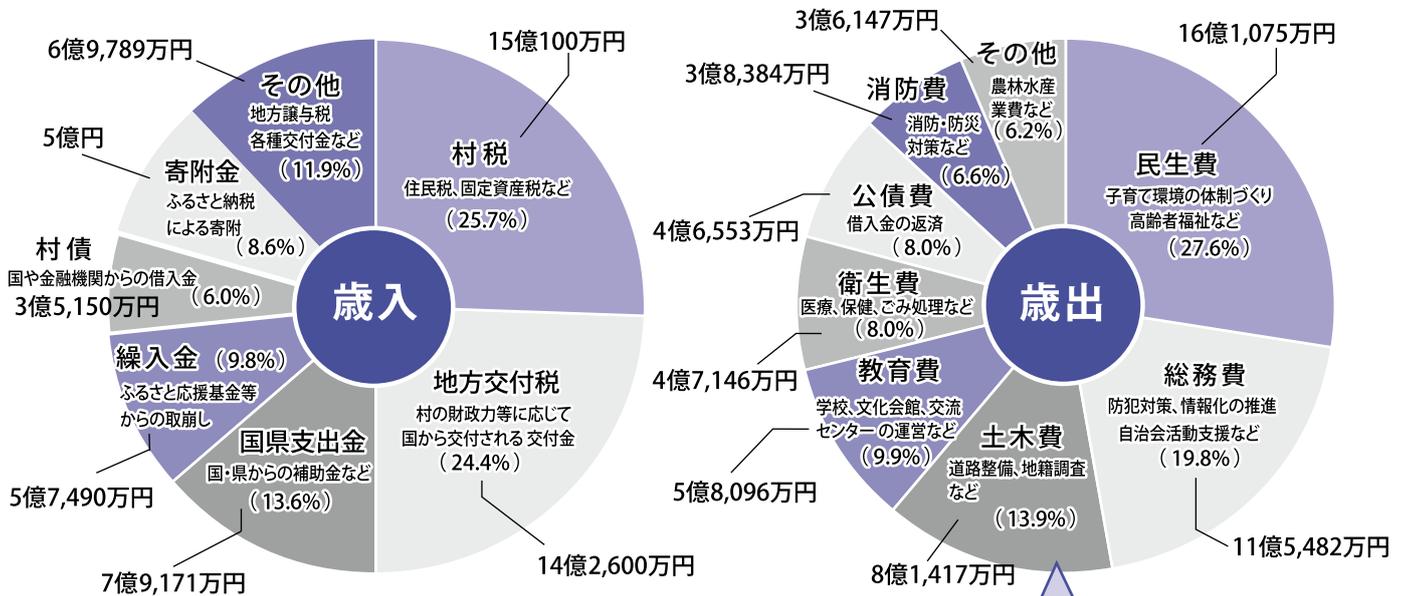
問 企画財政課 ☎(32)4743

村の令和3年度予算総額は97億9,250万円、このうち一般会計予算額は58億4,300万円です。八積駅周辺環境整備事業の進捗による工事費減のほか、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い減収が見込まれることから、前年度と比べ9億6,800万円(14.2%)の減額となりました。

今年度は、第6次長生村総合計画前期基本計画の初年度になることから、保健衛生事業をはじめ、福祉や教育、農業への支援など、各施策の早期実現に向け、住んで良かったと思えるまちづくりを目指した予算編成を行いました。



一般会計における歳入・歳出の内訳



一般会計 住民1人当たりの一般会計歳出予算額 416,524円

予算額を人口14,028人(令和3年1月1日現在)で割って算出

住民1人当たりの各種事業における一般会計歳出予算額をお知らせします。

子育て支援や
高齢者福祉などに
114,825円



学校、文化会館、交流
センターの運営などに
41,415円



消防、防災対策などに
27,362円



防犯対策、情報化の推進、
自治会活動支援などに
82,323円



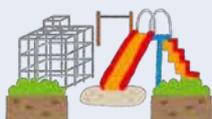
医療、予防接種、
ごみ処理などに
33,608円



農業振興などに
15,365円



道路や公園整備、
地籍調査などに
58,039円



村の借入金の返済に
33,185円



その他、議会運営経費、
商工観光などに
10,402円





第6次長生村総合計画前期基本計画に基づく主な事業

産業が活性化し、活力に満ちたにぎわいのある村

農業生産基盤の整備

産業課 ☎(32)2114

●用排水路整備事業

6,943万円

農業経営の安定化を図るため、土地改良団体等が実施する用排水路整備の助成及び内谷川支線の維持管理を行います。

農林業生産の振興

産業課 ☎(32)2114

●「輝け！村の園芸」産地整備支援事業

100万円

野菜等の生産振興、地場野菜等の出荷を促進するため、園芸施設の整備に係る費用の一部を補助します。



●生産目安達成推進事業

862万円

米価を安定させるため、主食用米の過剰生産を抑制し、飼料用米等の新規需要米の生産に取り組む農家を支援します。

誰もが健やかに、生きがいをもって暮らせる村

健康づくり推進体制の充実

健康推進課 ☎(32)6800

●健康ポイント事業【新規】

52万円

県が実施する「元氣ちば！健康チャレンジ事業」との連携により、健康づくりの取り組みに応じたポイント交付及びポイントに応じた特典・記念品交付を実施します。



保健予防対策の充実

健康推進課 ☎(32)6800

●こどものインフルエンザ予防接種事業【一部拡大】

542万円

高校受験などの大切な時期を迎える中学3年生と世帯全員に加え、生後6ヵ月から中学2年生までの全員に予防接種費用を助成します。

●産後ケア事業【新規】

38万円

助産師などの専門職による妊産婦の心身と出産・育児への支援を実施します。

●新生児聴覚スクリーニング検査助成事業【新規】

18万円

難聴を発見し早期に療育を行うため、検査費用の助成を実施します。

高齢者生活支援の充実

福祉課 ☎(32)2112

●福祉タクシー事業

2,020万円

高齢者や障がい者のほか、70歳以上で免許を自主返納した人、妊産婦の活動範囲を広げるため、タクシー料金を1回1,500円まで助成します。

移住定住の促進

企画財政課 ☎(32)4743

●三世代同居・近居住宅支援事業【新規】

500万円

村に転入し三世代同居または近居を始める人に、住宅取得費用の一部を補助します。

持続可能な行財政運営を行う村

財政の健全化

税務課 ☎(32)2113

●キャッシュレス決済普及推進事業

113万円

納税者の利便性向上を図るため、スマートフォンによるキャッシュレス決済を実施します。



企画財政課 ☎(32)4743

●ふるさと応援寄附金事業

4億9,456万円

全国に長生村のファンを作るため、寄附者へ返礼品として村特産品を贈呈し、広報活動を実施します。

みんなで次世代の夢を育む村



結婚の支援

企画財政課 ☎(32)4743

●結婚新生活支援事業【一部拡大】 300万円

経済的理由で結婚に踏み出せない世帯を対象に、新生活に伴う住宅費用や引越費用を助成します。

子育て家庭支援

子ども教育課 ☎(32)2117

●子ども医療費助成事業 4,026万円

0歳から高校3年生までの保険診療にかかる医療費の一部を助成します。

個性と学力を伸ばす教育体制の推進

子ども教育課 ☎(32)2117

●小中学校ICT整備事業【一部拡大】 2,306万円

タブレット端末の効果的な学習利用のため、電子黒板の導入やICT支援員を配置します。



就学支援の充実

子ども教育課 ☎(32)2117

●奨学金等貸付事業 1,577万円

経済的理由により修学できない学生に対し、奨学金制度を活用した修学支援を実施します。



豊かな自然に囲まれ、魅力にあふれた住みたくなる村

公園の整備

まちづくり課 ☎(32)2116

●尼ヶ台総合公園運営事業 320万円

スポーツの振興及び住民の憩いの場として、安全・安心に利用できるように公園遊具の補修を行います。

道路の整備

まちづくり課 ☎(32)2116

●橋りょう長寿命化事業 4,730万円

老朽化した橋の修繕、架け替えを実施します。



防災対策の充実

総務課 ☎(32)2111

●防災行政無線の整備・充実事業【新規】 9,486万円

防災情報を迅速に伝達できるようにするため、防災行政無線親局設備の機器更新及び、防災アプリ導入にかかる連携装置の整備を行います。

交通安全対策の充実

まちづくり課 ☎(32)2116

●交通安全対策事業 461万円

歩行者の安全を確保するため、通学路にグリーンベルト(歩行者通行帯)や危険交差点に車止めを設置します。

特別会計の主な事業

国民健康保険特別会計 住民課 ☎(32)2115

●特定健診・特定保健指導事業 2,338万円

国民健康保険加入者の生活習慣病対策として特定健診・特定保健指導等を実施します。

公共下水道事業特別会計 下水環境課 ☎(32)2494

●下水道整備事業 4億1,260万円

引き続き下水道の整備を進め、浄化センターの長寿命化計画に基づき下水処理場の改築更新を実施します。

介護保険特別会計 福祉課 ☎(32)6809

●介護予防・日常生活支援総合事業 2,034万円

高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるように、通所・訪問サービス事業を実施します。

●一般介護予防事業【一部拡大】 671万円

要支援・要介護状態とならないように、予防の対象者を把握し介護予防の普及啓発を図る。また、地域ボランティアによる高齢者等のゴミ出し支援を実施します。

新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせ

健康推進課 ☎(32)6800

◆長生郡市予防接種予約受付センターでワクチン接種についての問い合わせを受け付けします。

受付時間 午前8時30分～午後5時

※4月29日(木・祝)・4月30日(金)・5月3日(月・祝)～5月5日(水・祝)、8月9日(月)～8月13日(金)を除く

電話番号 050(3815)4790

※現時点では、ワクチンの供給時期が決まっておりませんので、**ワクチン接種の予約の受け付けは行っておりません。**

◆千葉県新型コロナウイルスワクチン副反応等専門相談窓口が3月3日(水)に開設されました。

千葉県では、新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応といった市町村では対応が困難な医学的知見が必要となる専門的な相談等を受けるため、3月3日に「千葉県新型コロナウイルスワクチン副反応等専門相談窓口」が開設されました。

千葉県では、副反応等に係る相談に対応するための相談窓口を開設し、専門的な知識を有する医師のバックアップを受けて、看護師等が24時間体制で相談に応じます。

受付時間 24時間対応(土曜日・日曜日・祝日含む)

電話番号 03(6412)9326

◆新型コロナウイルスワクチンに関する厚生労働省の電話相談窓口(コールセンター)が開設されました。

新型コロナウイルスワクチンに関する全般的な問い合わせ等は、厚生労働省の電話相談窓口へお問い合わせください。

受付時間 午前9時～午後9時(土曜日・日曜日・祝日含む)

電話番号 0120(761)770

保健センターでの窓口業務の一部変更

子ども教育課 ☎(32)2117 健康推進課 ☎(32)6800

4月1日から健康推進課では、今後開始される新型コロナウイルスのワクチン接種等の新規事業に対応するため、事務体制の強化を行います。

それに伴い、今まで保健センターで行っていた子ども教育課の業務の一部を役場庁舎2階に移動いたします。

保健センターで行う子ども教育課の主な業務

児童手当・児童扶養手当・子ども医療費に関すること

役場庁舎2階で行う子ども教育課の主な業務

教育委員会・小中学校・保育所・学童保育に関すること



長生村中央公民館閉館

中央公民館（生涯学習課） ☎ (32) 3770

長らく村民の交流・学習の拠点として、ご利用いただきました長生村中央公民館は、令和3年5月9日(日)をもって閉館いたします。昭和47年4月の開館以来49年間、多くの皆様にご利用いただき誠にありがとうございました。

後継施設である長生村交流センターを令和3年6月に開館する予定です。

しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、中央公民館同様、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

また、今年度から「公民館教室」は「生涯学習教室」と名称が変更になりました。募集については、広報ちようせい5月号で予定しております。



長生村中央公民館の沿革

昭和47年 長生村中央公民館完成

昭和48年 公民館バス導入

昭和52年 大会議室の増築

平成5年 隣接地に文化会館が落成し、公民館の調理実習室と図書室を資料室と会議室へ変更する

平成11年 優良公民館文部大臣表彰を受ける

平成29年 優良公民館文部大臣表彰を受ける

くりくりブックのおはなし会を開催

生涯学習課（文化会館） ☎ (32) 5100

読み聞かせボランティア「くりくりブック」による親子で楽しめるおはなしをします。

今月のテーマは「紙しばいがいっぱい」です。今回は面白い紙しばいやみんなで参加できる紙しばいなどをたくさん用意しました。みんなで紙しばいの世界を楽しみましょう。

と き 4月17日(土)午前10時30分

と ころ 文化会館和室

対 象 幼児から小学生向けです。大人も参加できます。

参加人数 20人（電話受付先着順）

参加方法 4月14日（水）までに生涯学習課（文化会館）までお電話にてお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染予防対策として、換気を行い会場のスペースを広くとっております。また、ご来場の際にはマスク着用をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、おはなし会が中止になる場合がありますので、予めご了承ください。

読み聞かせボランティアを募集

「くりくりブック」では、一緒に読み聞かせをしてくれる仲間を募集しています。

経験・資格は問いません。

興味がある人は、ぜひおはなし会にお越しください。

お知らせ

令和3年度各種検診・健診のご案内

4月から村では、下表のとおり各種検診・健診を予定しています。

対象年齢を満たしており、通知が届かない人で、検診・健診をご希望の人はお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

- ・各種検診、健診について 健康推進課 ☎(32) 6800
- ・特定健診について 住民課 ☎(32) 2115



検診・健診予定表

検診・健診名	対象者 (年齢は令和3年4月1日時点)	日程
乳がん検診	30歳以上の女性	4月15日、16日、17日、19日、20日、 21日、5月12日
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	4月15日、16日、17日、19日、20日、 21日、5月12日
肺がん検診・ 結核検診	40歳以上の男性・女性	6月8日、9日、10日、11日、12日、 14日、15日、7月6日 喀痰容器回収:6月21日、7月13日
成人歯科健診	40歳以上の男性・女性	7月7日、8日、9日
特定健診	国民健康保険加入者 40～74歳までの人	6月22日、23日、24日、25日、26日、 9月28日、29日、30日、10月1日、2日
若者健診	30～38歳の男性・女性	6月22日、23日、24日、25日、26日、 9月28日、29日、30日、10月1日、2日
前立腺がん検診	50歳以上の男性	6月22日、23日、24日、25日、26日、 9月28日、29日、30日、10月1日、2日
肝炎ウイルス検査	40歳以上で過去にB型肝炎、 C型肝炎ウイルスの検査を 受けたことがない人	6月22日、23日、24日、25日、26日、 9月28日、29日、30日、10月1日、2日
骨粗鬆症予防検診	30・35・40・45・50・55・ 60・65・70歳の女性	8月20日、21日
大腸がん検診	40歳以上の男性・女性	大腸がん検査容器配布: 9月9日、10日、11日、10月5日 大腸がん検査容器回収: 9月16日、17日、18日、10月13日
胃がん検診	40歳以上の男性・女性	1月19日、20日、21日、22日、2月8日

大人の男性は風しん抗体検査・予防接種無料

健康推進課 ☎(32) 6800

対象者 村内に住民登録があり昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性
(ただし、令和元年度・令和2年度中に抗体検査及び予防接種を受けた人は除く)

実施期間 令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

費用 クーポン券利用で無料
※クーポン券がない場合は、無料で受けることはできません。
クーポン券には有効期限があります。

実施内容

風しん抗体検査又は予防接種を希望される人は、令和3年度用クーポン券を送付しますので健康推進課にお問い合わせください。

- ・クーポン券が届いたら医療機関で抗体検査を受けます。
- ・抗体検査の結果陰性と示された人は、予防接種を受けることができます。

※有効期限が切れたクーポン券は使用できません。

必ず新しいクーポン券をご使用ください。

※すでに、風しん抗体検査の結果が陰性と示されている人で、令和3年度に予防接種を実施される場合には、再度予防接種のクーポン券を申請する必要があります。

**ラダーステップ講習会
参加者募集**

健康推進課 ☎(32) 6800

とき 5月12日～10月27日までの毎週水曜日午前

ところ 長生村保健センター

対象者 概ね65歳以上の人で医師から運動を止められていない人

内容

床にはしご(ラダー)を敷き、足踏みをして進んでいきます。

体のバランスや認知能力を高め、転倒や認知機能の向上に取り組みます。

利用料 1回200円

定員 20人

申し込み 4月16日(金)までにお申し込みください。

**ノルディックウォーキング教室
参加者募集**

健康推進課 ☎(32) 6800

とき 第1回は5月13日(木)です。

年間11回開催

年間予定表はお申し込み時にお渡しします。

ところ 長生村保健センター

対象者 75歳未満の運動が可能な人

内容 ノルディックポールをつかったウォーキング

定員 20人

申し込み 4月23日(金)までにお申し込みください。

その他 申し込み多数の場合には新規の人を優先します。

▶▶▶ お知らせ

良い歯のコンクール 出場者募集

健康推進課 ☎(32) 6800

長生郡市歯科医師会主催でよい歯のコンクールを次のとおり実施します。

と き 5月27日(木) 集合午前9時30分

ところ 茂原市保健センター

対象者

- ①4月1日現在80歳以上で完全に治療されている自分の歯(かぶせた歯、さし歯でも可)が20本以上あり、歯並び・かみ合わせが良好で、口の中がきれいに清掃されている高齢者
- ②令和2年4月～令和3年3月までの間に3歳児歯科健診を受診したむし歯のない幼児とその父または母

申し込み期限 4月14日(水)

8020運動普及標語の募集

健康推進課 ☎(32) 6800

8020運動の普及標語を募集します。

○8020運動とは

「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。

応募基準 歯科疾患(むし歯および歯周疾患)の予防に関するもの

応募資格 長生郡市在住・在勤者・在学者

応募方法 住所・氏名・年齢・性別・職業・電話番号を記入の上、郵送してください。

郵送先の住所 〒299-4394 長生村本郷1-77

応募期限 4月14日(水)



健康ポイント事業の開始

健康推進課 ☎(32) 6800

村では、健康ポイント事業を開始します。この事業は、千葉県が制定した「元気ちば！健康チャレンジ事業」と連携して実施され、特定健診・がん検診等の受診、介護予防教室への参加、健康づくりに関するイベント・教室への参加をすることで健康ポイントがたまり、たまったポイントは協賛店でサービスが受けられる「ち～バリュ～カード」や村が交付する記念品と交換することができます。

対象者 18歳以上で長生村に住所のある人

実施期間 令和3年4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

参加方法

ステップ1 申請用台紙をもらおう！

健康推進課(保健センター)窓口で、長生村ポイント事業「ち～バリュ～カード申請用台紙」を受け取ります。村ホームページからダウンロードすることもできます。

ステップ2 ポイントをためよう！

ポイント対象事業に参加したり、健康のために取り組む目標を自分でカードに記載し実行することでポイントがたまります。詳細は健康ポイント対象事業一覧をご覧ください。

ステップ3 ち～バリュ～カード・記念品と交換しよう！

ポイントがたまると、「ち～バリュ～カード」、「QUOカード」1,000円分と交換することができます。ポイントの交換は年度内ひとり1回限りです。

詳細につきましては、村ホームページをご覧ください。健康推進課までお問い合わせください。